



かごしま

2013年(平成25年)

第549号

# 市民のひろば

# 2

月号

市役所への問い合わせは

鹿児島市総合案内コールセンター  
**サンサンコールかごしま**



☎099-808-3333

FAX099-808-2525

✉ info@33call.jp

年中無休  
8時~21時

編集と発行 鹿児島市広報課 ☎099-216-1133 FAX099-216-1134 ✉ kouhou@city.kagoshima.lg.jp

◇点字版・音声テープ版を希望する人は広報課へ ◇配布の問い合わせは南日本リビング新聞社239-8124へ

## 【主な内容】

- 特集** みんなで進めよう! 協働と連携のまちづくり.....⑧・⑨
- 市政総合.....②~④
  - イベント・講座.....⑤~⑦
  - 暮らしのガイド.....⑩・⑪
  - 健康・福祉.....⑫・⑬
  - すこやか鹿児島っ子.....⑭・⑮

人口(平成25年1月1日現在・推計)  
※( )は前月比  
人口総数 607,869人 (+69)  
世帯数 269,134世帯(△24)

## 市ホームページ

鹿児島市 検索

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>

広報紙「かごしま市民のひろば」  
グラフ誌「市民フォト鹿児島」

でご覧  
になれます

※上記ページからは電子ブック  
でも広報紙をご覧になれます

## 携帯サイト「鹿児島 シティガイド」

右の二次元コードから  
アクセスできます。



# 患者のもとへ1秒でも早く!!市民の生命を守るドクターヘリ

人・まち・みどり

みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま



節分、立春と、少しずつ春の気配が近づく中、皆さんも自分に合った運動で健康づくりを始めたい方が多いのではないでしょうか。

**■市民の生命を守る!**

平成23年12月に鹿児島市立病院が実施主体となり運航を始めたドクターヘリの運用から1年が経過しました。これまでの出動回数は500回を超えています。

搭乗スタッフは現在、市立病院救命救急センターの5人の医師と7人の看護師が対応しています。運航は、県本土はもとより、遠くは十島村の一部までを含む、半径約200kmの広範囲に及びますが、平均で約25分という短時間で到着しています。出産を間近に控えた妊婦が、急に発作を起こし、緊急搬送して無事に元気な赤ちゃんを出産した事例もあるなど、生命を守る大きな役割を担っています。これからも、一層迅速な運航により、救命率の向上に貢献していくことを期待しています。

一方、本市での昨年1年間の救急車の出動件数は、約2万5000回で2万人以上の患者を搬送しています。今後はドクターヘリに加え、救命治療などができるドクターカーの早期導入を行い、大切な市民の命を守る医療体制の充実・強化を図ってまいりたいと考えています。

**■ランニング桜島&サイクルフェスタ**

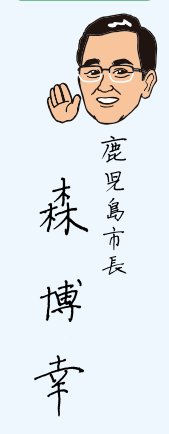
今月24日、5000人を超えるランナーが健脚を競う、「第33回ランニング桜島大会」が開催されます。本大会は、雄大な桜島と美しい錦江湾の織り成す絶景を望み、溶岩原を駆け抜けるコースが人気となっており、全国から参加した皆さんへの沿道からの声援、市民ボランティアによる運営など、温かいおもてなしが大変好評を得ています。

また、来月3日には、本市で初めてとなる自転車ロードレース「サイクルフェスタin桜島2013」も行われます。本大会を契機に、健康的で環境にやさしい自転車の楽しさが広くPRされることも、桜島の魅力発信につながることを願っています。

こうしたスポーツイベントを通して、健康増進や競技力向上はもとより、桜島をはじめ鹿児島ならではの自然・食・温泉など、本市の多彩な魅力を全国に情報発信してまいります。



## 市民とともに



(大切なものは保存しておきましょう)